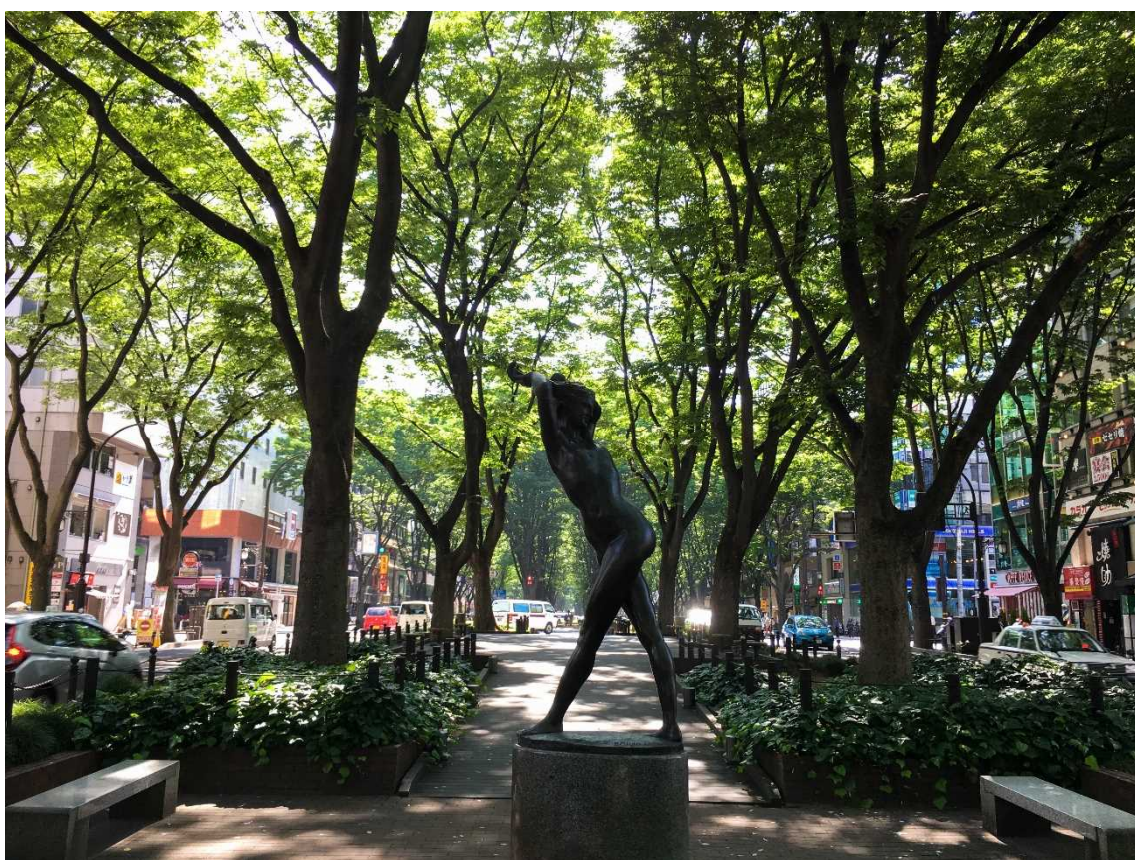


仙台市立学校事務研究会 要 覧



仙台市立学校事務研究会

目 次

仙台市の紹介	2
--------	---

仙台市立学校事務研究会について	3
-----------------	---

仙台市立学校事務研究会グランドデザイン	4
---------------------	---

近年の研修	5
-------	---

過去の研究	8
-------	---

仙台市の学校事務職員構成	10
--------------	----

仙台市立学校事務研究会のあゆみ	
-----------------	--

仙 台 市

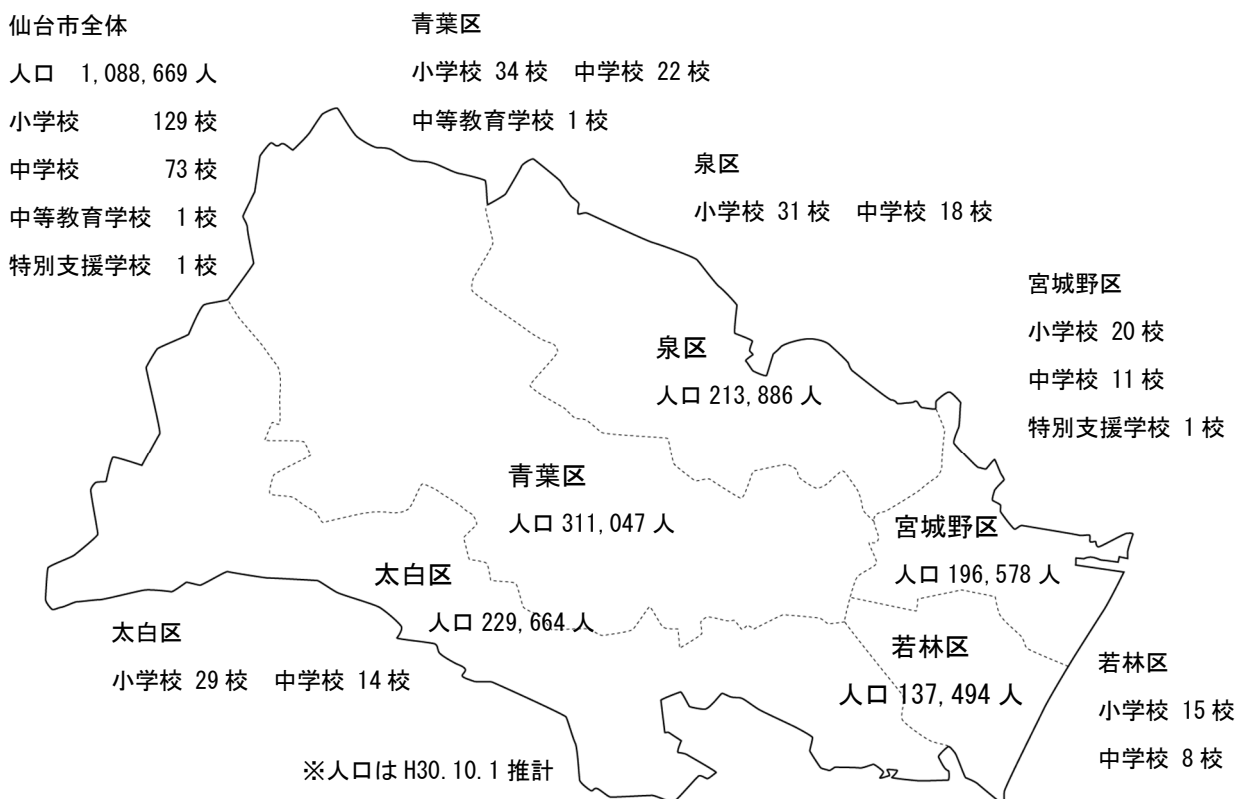
自然と都市、歴史の調和、「杜の都」と呼ばれる仙台市。東北最大の都市でもあり、東北唯一の政令指定都市です。

仙台駅周辺はショッピング・ビジネスの中心として栄えながらも、杜の都の象徴となるケヤキ並木や自然を感じられる街が作られ、西部には奥州三名湯「秋保温泉」と「作並温泉」を有し、紅葉・渓谷美を感じることができます。東部は太平洋に面し、穏やかな地形と田園地帯が広がります。近年は仙台港背後地にアウトレットモールや水族館が開店し、商業地・観光地としても開発が進んでいます。

「国宝・大崎八幡宮」「陸奥国分寺薬師堂」「瑞鳳殿」など藩祖伊達政宗公ゆかりの史跡が多く、歴史も感じられる都市となっています。

※行政区 5区(青葉区、泉区、太白区、宮城野区、若林区)

※市の花「ハギ」 市の木「ケヤキ」 市の鳥「カッコウ」 市の虫「スズムシ」



～イベント～

5 月 青葉まつり

8 月 仙台七夕まつり

9 月 定禅寺ジャズフェスティバル

12 月 SENDAI 光のページェント

～食事～

牛タン焼き 笹かまぼこ

仙台づけ丼 ずんだ餅

～工芸品～

玉虫塗 作並こけし 堤人形

仙台張子

慶長 5 年(1600 年) 伊達政宗 千代を仙台と改める
明治 4 年(1871 年) 廃藩置県 仙台藩から仙台県へ
明治 22 年(1889 年) 市政施行 仙台市誕生
昭和 42 年(1967 年) 人口 50 万人を超える
昭和 53 年(1978 年) 宮城県沖地震発生(M7.4)最大震度 5
昭和 63 年(1988 年) 人口 88 万人を超える
平成元 年(1989 年) 政令指定都市に指定 市制 100 周年
平成 11 年(1999 年) 人口 100 万人を超える
平成 23 年(2011 年) 東日本大震災発生(M9.0)最大震度 6 強
平成 25 年(2013 年) 東北楽天ゴールデンイーグルスが日本一
平成 27 年(2015 年) 国連防災世界会議 開催
平成 28 年(2016 年) G7 仙台財務大臣・中央銀行総裁会議 開催

仙台市立学校事務研究会

研究テーマ

「人をつなぐ 未来へつなぐ 笑顔かがやく学校運営のために」

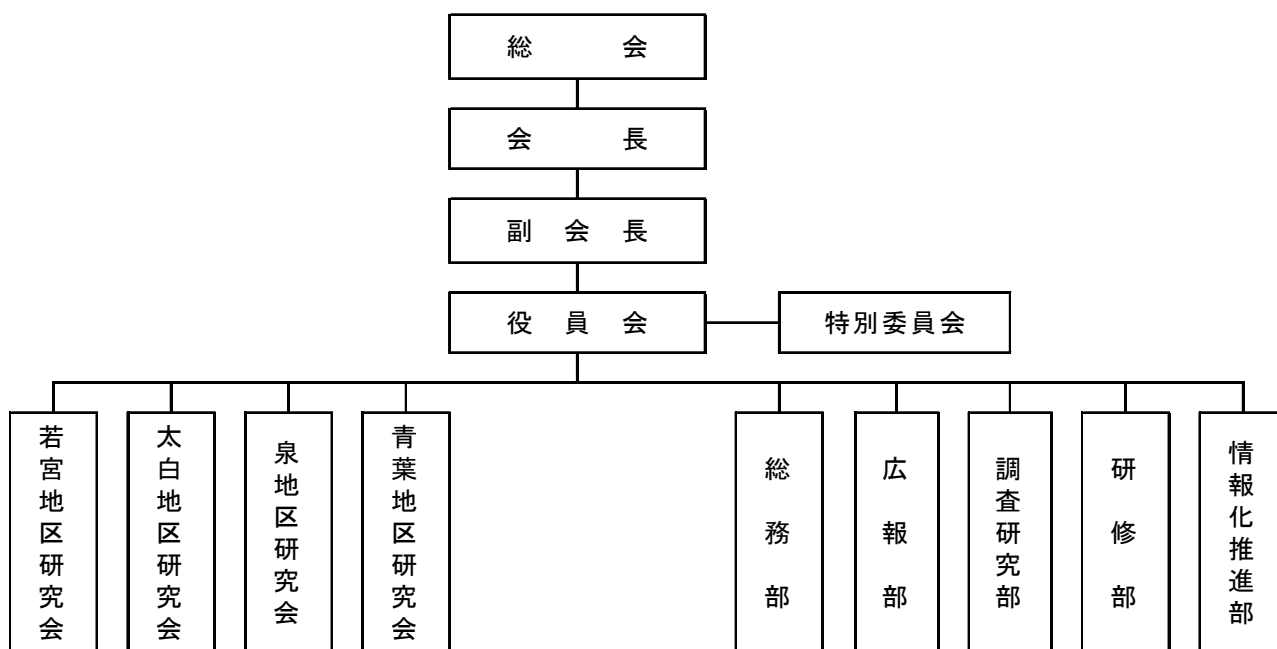
～ 目指す事務職員像の実現に向けて ～

自分たち学校事務職員はもちろんのこと、子ども、教職員、保護者、地域、行政機関、すべての学校に関わる人たちを繋ぎ、ともに「子どもたちの未来」「学校教育の未来」をつくっていくため、より良い学校教育の実現に向けて学校事務を追求していくこと誓い、誰しものが笑顔でいられる学校を目指していきます。

会員の資質向上・会員相互の親睦を図り、教育の振興に寄与することを目的に設立され、主な活動として研究事業と研修会を実施しています。研究大会は年1回、研修会は年3回実施しています。

市研究会の下部組織として行政区に地区研究会を設立しており、地区研究会では4年に1回研究大会での研究発表を行い、研修会は年5回程度実施しています。

組織図



総務部・・・会務の運営計画、連絡調整、福利厚生、研修会等の会場運営・進行、その他

広報部・・・広報活動、広報の発行、ホームページの運営

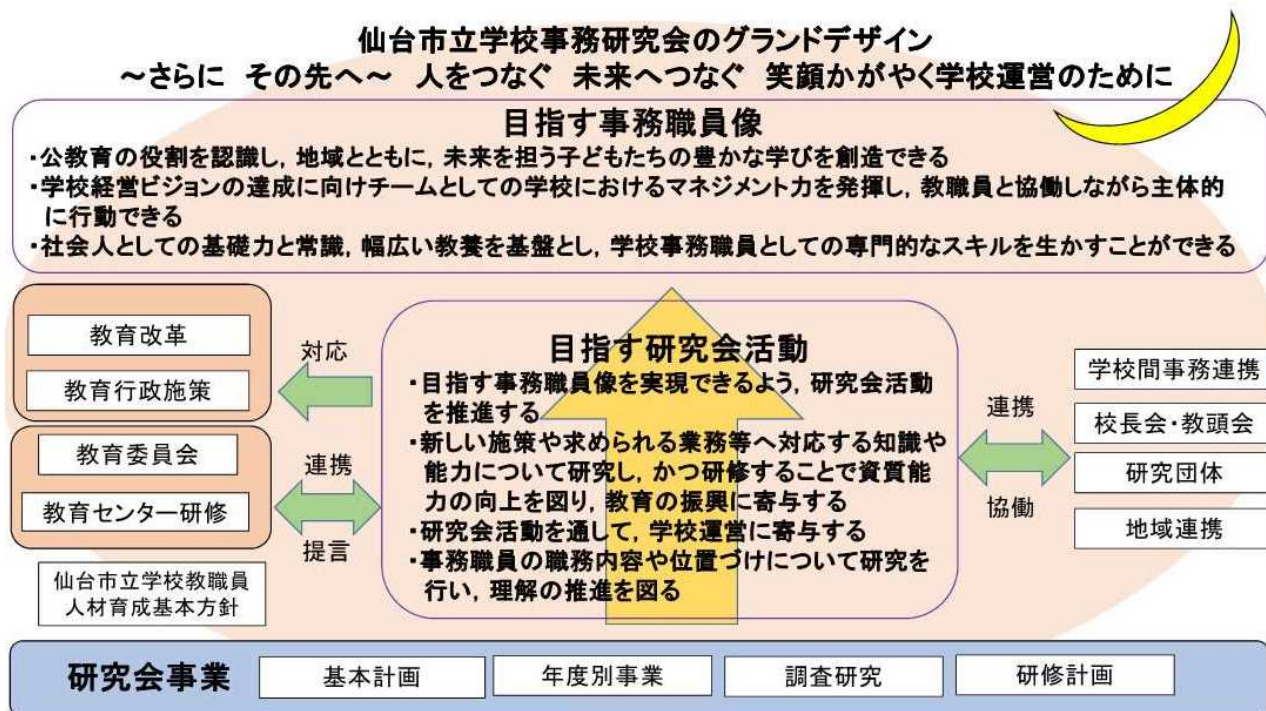
調査研究部・・・継続的理論研究、資料の収集・分析

研修部・・・研修会等の運営計画、研究集録・記録集の発行

情報化推進部・・・情報に関する調査・研究、ツールの配布提供

特別委員会・・・特に研究を要する場合に役員会の承認によって設置される

※近年の設置 平成27年度「学校間事務連携」に関する調査と提言



～さらに その先へ～
人をつなぐ 未来へつなぐ 笑顔かがやく学校運営のために

仙台市立学校事務研究会のグランドデザイン：平成29年度策定

目指す事務職員像・つかさどる

グランドデザインとは何か

研究会の目的(ミッション)や目標(ビジョン)を共有し、研究会が目指すものを分かりやすく示したもの。

策定の趣旨

研究会の継続や発展、有益で有意義な研究会であるという認識を内外に持たせる。

- ・公教育の役割を認識し、地域とともに、未来を担う子どもたちの豊かな学びを創造できる
- ・学校経営ビジョンの達成に向け、チームとしての学校におけるマネジメント力を発揮し、教職員と協働しながら、かつ主体的に行動できる
- ・社会人としての基礎力と常識、幅広い教養を基盤とし、学校事務職員としての専門的なスキルを生かすことができる

学校教育法第37条第14項の改正「従事する」から「つかさどる」へ：「従事する」は指示されたことをこなすことに対し、「つかさどる」は主体的に判断し責任を持って仕事を行うことであり、「つかさどる」にふさわしい仕事のやり方が求められている。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律等の一部改正と学校間事務連携：共同学校事務室の規定の整備により、学校運営や学校間事務連携の中で、事務職員という職種の特色を発揮することが求められている。

仙台市立学校教職員人材育成基本方針：教員以外の学校職員として(社会人、公務員、仙台市職員として)基礎基本となる人材育成プランが策定されているが、さらに学校事務職員として目指す姿を考えていく。

目指す研究会活動・つなぐ

- ・目指す事務職員像を実現できるよう研究会活動を推進する
- ・新しい施策や求められる業務等へ対応する知識や能力について研究し、かつ研究することで資質能力の向上を図り、教育の振興に寄与する
- ・研究会活動を通して、学校運営に寄与する
- ・事務職員の職務内容や位置づけについて研究を行い、理解の推進を図る

研究会の課題解決に向けて：参加意欲の向上を図り、職業理念や業務処理のスキルを継承することで、学校運営に寄与する。

職務内容や位置づけについて：標準的職務やマネジメント力を発揮するための役割と職のあり方など、求められる職責の変化に対応する研究を行う。

近年の研修

年月	事業名	内容
H25. 4	主事研修	①講話「仕事も生活も楽しくする方法」 (株)カセス・アソシエーツ 代表取締役 倉林 克二 氏 ②グループ討議
H25. 8	事務研修Ⅰ	①研修「就学援助について」 学事課調整係 ②研修「特殊業務手当等について」 教職員課給与厚生係
H25. 11	事務研修Ⅱ	①研修「備品管理の基礎について」 会計課管理係 ②研修「巡回指導における総評・指摘事項等について」 学校事務適正指導チーム ③伝講「学校組織マネジメント指導者養成研修報告」 旭丘小 浅野・太白小 三浦
H26. 2	研究大会	①講演「学校の自主・自律を支える事務職員の役割」 兵庫教育大学大学院教育研究科 教授 日渡 円 氏 ②討議「創りだそう!子どもの学びを保証する学校経営事務を」 コーディネーター 研修部 パネラー 兵庫教育大学大学院教育研究科 教授 日渡 円 氏 仙台市立泉松陵小学校 校長 針生 弘 氏 さいたま市立学校事務職員研究協議会 会長 磯田 勝 氏 仙台市立木町通小学校 総括主幹兼事務長 阿部 安雄 氏 仙台市立郡山小学校 主事 對馬 翔太 氏
H26. 6	主事研修	①講話「若い世代の事務職員へ」 仙台大学 教授 久能 和夫 氏 ②グループ討議
H26. 8	事務研修Ⅰ	①研修「学校事務の使えるソフトウェア紹介」 情報化推進部 ②研修「物品の購入・物購の作成・請求書について」 学事課教具係 ③フリートーキング
H26. 9	主査・事務長 研修	①研修「定数法を読む」 兵庫教育大学大学院教育研究科 教授 日渡 円 氏 ②フリートーキング「学校マネジメントの一員として」
H26. 11	事務研修Ⅱ	①講話「仙台市の学校支援地域本部と学校支援の取り組みについて」 (株)ハルコミュニケーションズ 専務取締役 菊地 淳 氏 学社教育支援部 主任 氏家 真知子 氏 ②講話「スポーツマネジメントと宮城のスポーツについて」 (株)ベガルタ仙台取締役 竹鼻 純 氏
H27. 2	研究大会	①講演「政令指定都市の学校事務体制について」 国立教育政策研究所初等中等教育研究部 総括研究官 藤原 文雄 氏 ②研究発表
H27. 7	事務研修Ⅰ	①講話「一人職として働く～フリーアナウンサーの経験を通して～」 フリーアナウンサー 鈴木 俊光 氏 ②グループ討議
H27. 7	市教委共催 研修会	①研修「旅費について」 仙台教育事務所経理班 ②研修「物品管理事務について」 会計課

年月	事業名	内容
H27. 7	事務研修Ⅰ	①研修「就学援助について」 学事課奨学係 「雇用保険・社会保険等について」 総務課人事係 「給与個人表の見方、給与関係について」 教職員課給与厚生係 ②パネルディスカッション・フリートーキング
H27. 11	事務研修Ⅱ	①研修「公費・私費予算の一体的運営と学校財務評価の実践」 「学校間連携を活用し、自校の教育力・経営力の向上を図る取り組み」 「子どもの貧困対策にどのように関わっていますか？」 京都市立松原中学校 事務主幹補 水口 真弓 氏 ②講話「後輩学校事務職員へ」 仙台市立中山小学校 副参事兼事務長 朝倉 恵美子 氏
H28. 2	研究大会	①講演「学校組織マネジメントの推進と学校事務職員の機能と役割」 国立大学法人鳴門教育大学教職大学院 教授 久我 直人 氏 ②研究発表
H28. 7	主事研修	①講話「「私」が整う お片付けのきほん」ライフ・ガイズ/整理整頓アドバイザー 早坂 啓美 氏 ②グループ討議
H28. 8	事務研修Ⅰ	①研修「私費職員・非常勤嘱託職員の給与・服務について」 人事課給与厚生係 ②研修「就学援助ツールについて」 情報化推進部 ③パネルディスカッション「公開！私の仕事術」 研修部
H28. 10	事務研修Ⅱ	①講義「チーム学校と学校事務職員」 宮城県教育庁教職員 課長 山本 剛 氏 ②講義「財務マネジメントからの学校改善」～政令市移管問題を踏まえての教育環境整備の意義を考える～ 札幌市立北野平小学校 事務主任 坂下 充輝 氏
H29. 1	研究大会	①講演「学校事務職員の役割の現在と未来」～多忙化対策や業務改善などから考える～ 教育研究家 学校マネジメントコンサルタント 妹尾 昌俊 氏 ②研究発表
H29. 8	事務研修Ⅰ	①研修「会計・契約関係の法令について」 研修部 ②研修「会計・契約についての法令を調べる」 研修部
H29. 10	事務研修Ⅱ	①講義「カリキュラムマネジメントにおける事務職員の関りについて」 仙台市教育センター教職研修班 指導主事 小野寺 淳 氏 ②グループ討議「カリキュラムマネジメントに関わる取り組みについて」 仙台市教育センター教職研修班 指導主事 小野寺 淳 氏 主査 板垣 光則 氏
H29. 12	全体研修会	①講演「京都市の学校間連携について～試行から現在までの状況～」 京都市教育委員会総務部学校事務支援室 室長 河合 勝博 氏 主任指導主事 水口 裕隆 氏 京都市立松原中学校学校 運営主任 水口 真弓 氏 ②パネルディスカッション「仙台市の学校間事務連携について考える」 京都市教育委員会総務部学校事務支援室 主任指導主事 水口 裕隆 氏 京都市立松原中学校学校 運営主任 水口 真弓 氏 仙台市立遠見塚小学校 事務長 佐々木美恵 氏 ③研究発表

年月	事業名	内容
H30. 8	事務研修Ⅰ	①研修「悩んでいませんか？ー多様化する、学校職員の職種と事務の取り扱いについてー」 研修部 ②グループ討議「妊娠がわかってから」 研修部
H30. 10	事務研修Ⅱ	①講義「仙台市の生活保護の状況と概要について」 仙台市健康福祉局保護自立支援課保護支援係 係長 市川 正哉 氏 ②講義「中央研修伝達講習」 仙台市立宮城野中学校 主任 竹澤 訓郎 氏 ③講演「子どもの貧困と就学援助制度」 跡見学園女子大学マネジメント学部マネジメント学科 教授 鷹 咲子 氏
H31. 2	研究大会	①講演「学校の組織力を高める事務職員の役割」 筑波大学人間系 教授 浜田 博文 氏 ②研究報告「キーワード解説2018」 調査研究部 ③パネルディスカッション 「人をつなぐ 未来へつなぐ 笑顔かがやく学校運営のために」 ～目指す事務職員像の実現に向けて～ 筑波大学人間系 教授 浜田 博文 氏 仙台市立四郎丸小学校 校長 佐々木 賢哉 氏 仙台市立上杉山通小学校 事務長 有馬 多恵 氏 仙台市立片平丁小学校 主事 浦上 淑功 氏 ④講義「仙台市の学校間連携のあゆみ」 仙台市立台原小学校 事務長 阿部 安雄 氏

過去の研究（仙台市立小中学校事務職員研究会発足以降 S57.4～）

発表年	発表地区	研究
S58.2	調査研究部	「就学援助の研究」
S61.7		「仙台市立学校管理規則ハンドブック（第1版）」発刊
S62.8		「CMOS1 校内控除プログラムソフト」開発
S63.4		「CMOS2 期末勤勉プログラムソフト」開発
H3.10	太白地区	「VDT作業における健康障害」※県大会にて発表
H5.3		「仙台市立学校管理規則ハンドブック（第2版）」発刊
H6.2	調査研究部	「宮事研の自主研修計画について」
H7.2	青葉地区 泉地区	「一般校用備品品目の見直し」※H7.10 県大会にて発表 「予算配当基準の検討」
H7.10		「仙台市立学校管理規則ハンドブック（第3版）」発刊
H7.11	宮城野地区	「そこが知りたい ～日常の疑問から～」
H8.2	太白地区	「学校予算を考える」
H10.11	特別委員会	「公費教育予算検討」
H13.1	調査研究部 青葉地区	「仙台市立小中学校財務事務要項」 「学校事務運営要項」
H14.1	泉地区 太白地区	「事務部運営計画を通して」※H14.10 東北大会にて発表 「学校予算を考える－教育課程を視野に入れて－」※H14.10 県大会にて発表
H14.10		「仙台市立学校管理規則ハンドブック（第4版）」発刊
H15.1	宮城野地区	「教育の援助と生活の援助－児童生徒をとりまく福祉制度について－」
H16.1	調査研究部	「補職名に応じた職務標準」
H17.1	若林地区 青葉地区	「災害時における事務職員の役割－もし、大地震が起こったら…－」 「安全な学校づくり－安心の基礎を築くために－」
H18.2	泉地区 調査研究部	「創造的な事務処理－パソコンを効果的に活用するために－」 「補職名に応じた標準的職務－パートⅡ未来編－」
H19.2	太白地区 宮城野地区	「学校予算を考える－校内予算委員会の設置について－」 「学校における個人情報について」
H21.2	若林区地区 調査研究部	「事務室からの情報発信～始めの一步～できるところから始めよう～」 「学校納付金の効率化について」※H22.10 県大会にて発表
H22.2	青葉地区 泉地区	「47の仕事術～日々の仕事を効率的にこなす方策～」 「ゴム印を押さなくても事務はできる？～児童生徒データファイル作成を通して～」
H23.2	太白地区 調査研究部	「『子どもアンケート』を通して、学習環境の改善を考える」 「子どもの学習環境を整える－施設・設備の改善と工夫－」
H24.11	調査研究部	「忘れえぬ記憶～3.11 あの日あの時 私たち事務職員は～」
H27.2	調査研究部 若宮地区	「仙台市の学校事務職員をとりまく諸問題を考える」 「ちょっとしたわからないこと～学校に勤務する市費職員について～」

発表年	発表地区	研究
H28. 2	泉地区 青葉地区	「給与特例計算について」 「４７の仕事術 がいだす４７」
H29. 1	太白地区 調査研究部	「決まりって、あるの？ －法規演習を通して、研究活動を深める取り組みについて」 「研修プログラムの充実で、つながる未来！ －チーム学校マネジャーとしての活躍を目指す」
H29. 12	調査研究部	「仙台市立学校事務研究会 グランドデザイン」

職員構成

学校事務職員数

職種	人数	県採用	男	女	市採用	男	女
正職員	199	117	36	81	82	41	41
専門員	4	—	—	—	—	—	—
嘱託職員	7	—	—	—	—	—	—
臨時職員	17	—	—	—	—	—	—
計	227	—	—	—	—	—	—

職名別人数(正職員)

職種	総数	県採用	男	女	市採用	男	女
主事	97	15	2	13	82	2	13
主任	30	30	6	24	0	6	24
事務長	71	71	27	44	0	27	44
主査※	1	1	1		0	1	0
計	199	117	36	81	82	36	81

※事務長が行政に配置されたため主査となる。

勤務公所別人数

種別	総数	市採用					県採用					専嘱臨
		小計	主事	主任	事務長	主査	小計	主事	主任	事務長	主査	
小	141	47	47	0	0	0	76	11	21	44	0	18
中	72	28	28	0	0	0	35	3	7	25	0	9
特支	4	1	1	0	0	0	2	1	0	1	0	1
中等	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
高校	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
各課	6	3	3	0	0	0	3	0	2	0	1	0
計	227	82	82	0	0	0	117	15	30	71	1	28

仙台市立学校事務研究会 会員数

地区	総数	正職員			専・嘱・臨		
		小	中	他※	小	中	他※
青葉地区	52	30	16	1	3	2	0
泉地区	50	28	15	0	6	1	0
太白地区	48	27	14	0	3	4	0
若宮地区	59	34	15	3	5	1	1
計	209	119	60	4	17	8	1

※青葉地区は中等教育学校、若宮地区は特別支援学校に在籍する会員数。

仙台市立学校事務研究会のあゆみ

(宮城県事務職員研究会他一部を含む)

年度	内容	小学校会長	中学校会長
S22.	仙台市小中教組事務職員部結成 (小学校 26 校 事務職員 18 名 中学校 18 校 事務職員 18 名) 給与事務の研究	初代 高島文之進 (22～27)	
S23. 7	※事務職員が地方公務員になる		
S23. 8	※全国公立高等学校事務職員協会結成 (全事研前身)		
S24.	※職名書記, 事務補佐員となる (地方事務官) 仙台塩釜二市事務研設置委員会設立		
S25.	給与事務・旅費事務・身分確立についての研究		
S26. 2	※事務教諭を基にした教育法一部改正案, 第 19 国会に議員立法として提出 (審議未了となる)		
S26. 3	※地方事務官を事務職員と改める		
S28.	仙台市立小中学校事務職員機構改組	初代 君島哲寿	初代 斉藤 巧道 校長
S29.	仙台市小学校事務研究会と改称 仙台市中学校研究会設立 (教科外部会と並行して活動開始) (小学校 28 校 事務職員 28 名 中学校 19 校 事務職員 19 名) 学校事務実態調査	(28～29) 小学校では初代	(28～31) 中学校では初代
S30.	恩給請求の手引き発行 (小) 職場の打開策発行 (中)	2 代 渡辺 佐 (30)	
S31.	「人事法規の研究・恩給法開設・職場の打開策」発行 (中)	3 代 小松 充見 (31)	
S32.	小事研校長会より会長推薦する 県下各研究会総合連合研究会設立準備会編成 準備委員 大学光夫・斉藤巧道 小中合同研究会・研修視察実施	4 代 大学 光夫 (32～33)	2 代 松島 真 校長 (32～33)
S33.	庶務・経理・管理事務の研究 (中) 県小中事務職員研究会設立準備委員設定 準備委員長 大学光夫・阿部藤乃助		
S33. 7	「学校事務手引き」発行 (小)		
S34.	※全国公立小中学校事務職員研究協議会第 1 回総会 県小中事務職員研究会研究活動始める	5 代 白石 真太郎 (34～36)	3 代 佐々木 勇 校長 (34～36)
S35.	「研究集録」発行 「研究抄録 1・2 集」発行 学校会計事務の研究 (小)		

年度	内容	小学校会長		中学校会長	
S36.	「学校事務手引き」再発行（小）	6代 杉山 峻 (37～38)		4代 東岩井 斉 校長 (37～39)	
S37.	職務内容の研究（小） 「諸会計，扶養，退職手当ての手引きの研究」 「執務提要1～3」発行（中）				
S38.	県小中事務職員研究会発展的解消・管理事務研設立打ち合わせ会				
S39.		7代 斉藤 巧道 (39)		5代 斉藤 権一 校長 (40～43)	
S40.	宮城県小中事務研究会設立（県下全員参加） 初代会長 小松充見選出 「事務手帳」発行（小） 法規・表簿分類基準の研究（小） 表簿統一化・「事務手続き」改版（小） 「共済組合事務手続き提要」発行（中） ※事務職員採用が上級職も取り入れられる	8代 阿部 祐 (40)			
年度	内容	小学校会長	小中協議会長	中学校会長	
S42.	事務職員制度20周年記念大会（県事務研） （仙台市：小学校42校 事務職員34名 中学校22校 事務職員22名） 会報「20年の歩み」発刊（県事務研）	9代 庄司文寿 (41～51)	初代 庄司文寿 (41～51)	6代 山本正校長 (44) 7代 小形直次校長 (45～47)	
S43.2	学籍の整理便覧1号				
S43.3	学籍の整理便覧2号				
S43.4	仙台市小中学校事務研究協議会発足				
S43.8	※全国公立小中学校事務職員研究会発足				
S43.9	団体保険について仙台市教育委員会より小中事務研究協議会へ業務を移管される				
S43.10	「表簿分類と保存年数」発行（小）				
S43.11	団体保険について専任職員を置く				
S44.4	団体保険について規約を作り小中事務研究協議会より分離，団体保険会として独立させる 旅費精算事務の研究（中） 「旅費精算事務提要」発行（中）				
S45.9	仙台市教育委員会へ事務職員全校配置・学校規模により事務補助員の配置他の要望書を提出（小中協議会）				
S46.1	宮城県教育委員会へ事務職員全校配置・大規模学校には複数配置他の事務職員に関する改善要望書を提出 （県事務研）				
S46.4	※事務職員採用が上級職から中級採用に変わる （辞令が事務職員に補するから事務補佐員に補するに変わる）				

年度	内容	小学校会長	小中協議会長	中学校会長
S47. 4	仙台市小中学校事務職員職務内容検討委員会発足 学校事務分析の研究（中）			8代 桑島勝雄 校長 (48～51)
S47. 10	職（主事・主事補）が設置される			
S48. 4	事務職員職務内容の研究（中） ※職の設置一部改正（主事補廃止）			
S49. 2	※東北公立小中学校事務職員研究会発足 ※義務教育学校教員人材確保法成立 ※学校教育法一部改正により教頭法成立			
S49. 3	※特殊業務手当が始まる			
S50. 3	※義務教育職員特別手当で4%相当新設			
S50. 4	全国事務研究会宮城大会準備委員会に研究部設置，全国的 に庶務内容検討 文書・備品管理の研究（中）			
S50. 7	※女子教育等育児休業法成立			
S50. 12	※文部省令により事務主任制度化される			
S51. 3	※主任手当で5,000円程度新設			
S51. 4	※職の（主事・主査・主幹）設置がなされる ※事務職員人事権県教育庁学務課から行政課へ移管される 市会計事務・給与事務・退職に係る事務の研究（中） ※全国事務研究大会宮城大会開催（仙台市）			
S51. 8	全国事務研究大会宮城大会話題提供「学校運営における事務職員の役割はいかにあるべきか」 事務職員職務内容検討委員会再結成・継続研究開始			
S51. 10	(県事務研) ※本庁関係機関との人事交流広がる			
S52. 3	文書・備品管理の研究，公務災害の研究会（中）			
S52. 4	※事務職員の公的研修が制度化される（事務職員研修規定）			
S52. 6	県教育委員会より事務職員研修テキスト編集委員委嘱（事務提要）仙台市10名	10代 大久保 栄一 (52～53)	2代 大久保 栄一 (52～53)	9代 館内 林次郎 (52～55)
S52. 8	初代委員長に滝下勝明選出される 仙台市教育委員会より仙台市事務提要編集委員委嘱される 学校備品管理の研究 文書・備品管理・法規の研究（中）			
S53. 4	「宮城県公立小中学校事務提要」発行（県事務研） 補助職員の確保に関する法一部改正により産代法事務職員等へ摘要される			
S53. 5				

年度	内容	小学校会長	小中協議会長	中学校会長
S54. 2	第 1 回宮城県教育委員会と宮城県小中学校事務研究会との懇談会が開かれる			
S54. 4	※事務職員・栄養職員の長期病休に伴う代替職員が認められる ※養護学校義務化される 備品出納簿ファイルの研究（小中協議会）	11 代 滝下 勝明 (54～55)	3 代 阿部 祐 (54)	
S55. 3	※仙台市会計規則（規則 112 条第 1 項・教科別台帳）の運用が認められる			
S55. 4	仙台市小中事務研合同に関する組織・会則他検討委員会発足 「学校備品管理の手引き」発行 文書管理・備品管理の研究（小中協議会）		4 代 志田 周夫 (55)	
S55. 10	「所得税について」発行（中） 備品管理の研究（小中協議会）			
S56. 12	※4 週 5 休体制始まる	12 代		10 代
S57. 3	宮城県教育委員会へ事務職員の職務内容明確化についての要望書を提出 「税金の知識」発行（中） 小中合同のため仙台市立小学校事務職員研究会・仙台市立中学校事務職員研究会・仙台市立小中学校事務職員研究協議会を発展的に解消する	千葉 胤親 (56)		荻原 良雄 (56)

年度	内容	会長
S57. 4	小中合同による新組織仙台市立小中学校事務職員研究会発足 （小学校数 74 校：事務職員 72 名 中学校数 31 校：事務職員 34 名） 複数校：鶴谷小・宮城野中・五橋中・台原中（4 校） 「政令指定都市への展望」発行	初代 滝下 勝明 (57～59) ※小中合同は初代
S57. 4	「学校事務便覧」発行	
S58. 2	就学援助の研究	
S59. 9	「文書分類の実行をめざして」発行	
S60. 5	※義務教育教材国庫補助負担制度の廃止など一括法案成立	2 代 渡辺 力男 (S60～H2)
S61. 3	※教員ネットワーク（SENS）の一環としてパソコンの中学校への配置始まる	
S61. 7	「仙台市立学校管理規則ハンドブック」発行	
S62. 8	市教委との文書管理検討委員会で文書取扱要領について検討 CMOS 1：校内控除プログラムソフト開発	
S63. 1	※仙台市立小中学校文書取扱要領が制定される	
S63. 4	仙台市との近郊市町村合併により、泉市・宮城町・秋保町事務職員研究会が新たに仙台市小中学校事務職員研究会に加入する	
S63. 6	CMOS 2：期末勤勉プログラムソフト開発	
S63. 10	合併に伴い、会則検討委員会を発足させる	

年度	内容	会長																																										
S63. 10	※ 4 週 6 休体制始まる	2代 渡辺 力男 (S60～H2)																																										
H1. 4	※仙台市が政令指定都市に昇格する ※任命権が県から仙台市に移管される 政令指定都市にともない、新たに区研究会が設置される <div>地 区 研 究 会</div> <table><tr><th>地区名</th><th>小学校数</th><th>事務職員数</th><th>中学校数</th><th>事務職員数</th><th>その他</th></tr><tr><td>青 葉</td><td>27</td><td>27</td><td>16</td><td>16</td><td></td></tr><tr><td>宮城野</td><td>20</td><td>20</td><td>9</td><td>10</td><td>嘱 1</td></tr><tr><td>若 林</td><td>15</td><td>13</td><td>6</td><td>6</td><td>嘱 2</td></tr><tr><td>泉</td><td>25</td><td>24</td><td>13</td><td>13</td><td>市 1</td></tr><tr><td>太 白</td><td>26</td><td>23</td><td>12</td><td>12</td><td>嘱 2 教 1</td></tr><tr><td>合 計</td><td>113</td><td>108</td><td>56</td><td>57</td><td></td></tr></table> ◇宮城野区には養護学校を含む 複数校－宮城野中・五橋中 ※職（事務主任）が設置される〔高校は職（事務室長）が設置される〕		地区名	小学校数	事務職員数	中学校数	事務職員数	その他	青 葉	27	27	16	16		宮城野	20	20	9	10	嘱 1	若 林	15	13	6	6	嘱 2	泉	25	24	13	13	市 1	太 白	26	23	12	12	嘱 2 教 1	合 計	113	108	56	57	
地区名	小学校数		事務職員数	中学校数	事務職員数	その他																																						
青 葉	27		27	16	16																																							
宮城野	20		20	9	10	嘱 1																																						
若 林	15		13	6	6	嘱 2																																						
泉	25		24	13	13	市 1																																						
太 白	26		23	12	12	嘱 2 教 1																																						
合 計	113		108	56	57																																							
H1. 5	初任者研修を主催する（市教委共催）																																											
H1. 8	パソコン研修を一中で主催する																																											
H1. 11	全体研修会を主催する（市教委共催・各課指導他）																																											
H1. 12	※教育ネットワーク（S E N S）の一環としてのパソコンの各学校へ配置終わる																																											
H2. 2	全体研修会を主催する（管理規則ハンドブッケー青葉地区）																																											
H2. 4	※旅費の電算化始まる ※政令指定都市にともない調整手当 3 %が支給される ※期末勤勉手当額算定に対する基礎額に加算額が支給される （人事委員会通知） 行政職 1～3 級 0 %，4～5 級 5%，6～7 級 10% 8～9 級 15% 10～11 級 20% 教育職（三） 10 年以上 5%， 2 8 年以上 10%，校長 15%																																											
H2. 5	初任者研修を主催する（市教委主催）	3代 留守 碩山 (H3～H14)																																										
H2. 7	初任者研修を主催する（市会計・備品）																																											
H2. 11	全体研修会を主催する（市教委共催・年金－宮城野区，V D T－調査研究部）																																											
H3. 2	全体研修会を主催する（V D T－太白区，学校運営費－泉区）																																											
H3. 4																																												
H3. 7	初任者研修を主催する（事務の流れ，市会計）																																											
H3. 10	初任者研修を主催する（年末事務） 「学校事務要覧」（事務職員研修視察資料）発行 県大会で太白地区発表（V D T 作業における健康障害）																																											
H3. 11	全体研修会を主催する（市教委共催） ○講演 吉川団十郎氏 ○各課実務指導・講義「指導要領」 ○若林地区「昇給昇格教材ソフトの管理活用」																																											
H4. 2	給与関係帳票のO C R 化導入 全体研修会を主催する ○市教委実務指導「備品」																																											

年度	内容	会長
H4. 4	「仙台市学校事務要覧」発行 初任者研修を主催する（文書・給与支給・赴任旅費） 初任者研修を主催する（市会計について）年6回－研修部・若林地区担当	3代 留守 碩山 (H3～H14)
H4. 5	初任者研修を主催する（期末勤勉手当について）	
H4. 7	初任者研修を主催する（事後確認と共済検認事務について）	
H4. 10	初任者研修を主催する（年末調整について）	
H4. 11	全体研修会を主催する（市教委共催－各課指導他）	
H5. 2	全体研修会を主催する（地区研修中間報告，市教委実務指導，理振台帳整理） 臨時総会を開催・会則一部訂正・役員選出規定を設置 初任者研修を主催する（異動事務・今年度の研修を振り返って）	
H5. 3	「仙台市立学校管理規則ハンドブック」を発刊する	
H5. 4	県費事務職員全校配置なる 複数校・県費2校 長町小・五橋中 市費4校 一中・宮城野中・中田中・加茂中 初任者研修を主催する（文書・給与支給・赴任旅費） 初任者研修を主催する（会計・財務事務について）	
H5. 5	初任者研修を主催する（期末勤勉手当について）	
H5. 7	初任者研修を主催する（諸手当事後確認について）	
H5. 9	市教委との懇談会を主催する	
H5. 11	全体研修会を主催する（市教委共催） ○講演 松本 宙氏 ○各課実務指導・講義「職専免」 ○各地区研修中間報告 初任者研修を主催する（異動事務について）	
H6. 2	全体研修会を主催する ○教職員課・学事課実務指導 ○調査研究部研究発表 「文書その保管・保存・廃棄について」「宮事研の自主研修計画について」	
H6. 4	初任者研修を主催する	
H6. 9	市教委との懇談会を主催する	
H6. 11	全体研修会を主催する（市教委共催） ○講演 佐藤 寿一氏「中近東の宗教と教育」 ○市教委各課実務指導 ○各地区研究会中間報告分科会「学校運営に参画する魅力的な事務職員象を求めて」	
H7. 2	全体研修会を主催する ○学事課教具係実務指導 ○青葉地区発表「一般校用備品品目の見直し」 ○泉地区発表「予算配当基準の検討」	
H7. 4	※桂小開校する 県費事務職員複数校増える 県費3校 長町小・五橋中・宮城野中 市費4校 一中・中田中・加茂中・八軒中 ※文書A4判化完全実施なる 初任者研修を主催する	
H7. 9	市教委との懇談会を主催する ※FAXが全校に設置される	

年度	内容	会長
H7.10	県大会で発表する（一般校用備品について） 「学校事務要覧」（第7版）を発行する 「仙台市立学校管理規則ハンドブック」（第3版）を発行する（A4判に改訂）	3代 留守 碩山 (H3～H14)
H7.11	全体研修会を主催する（市教委共催） ○講演 浜口 隆史氏「阪神大震災の教訓と学校における危機管理」, ○市教委各課実務指導 ○宮城野地区発表「そこが知りたい～日常の疑問から～」, ○分科会「私たちがめざす事務職員とはどうあるべきか」	
H8.2	全体研修会を主催する ○市教委総務課人事係「給食パートの勤務時間について」「市費職員の人事異動に伴う事務処理について」 ○太白地区発表「学校予算を考える」	
H8.4	※職の設置基準を定める規則改正 (主事・主査・事務係長・事務長・事務主幹・上席事務主幹) ※柳生中・館中開校する 初任者研修を主催する	
H8.9	市教委との懇談会を主催する	
H8.10	東北地区公立小中学校学校事務研究大会を主管する	
H8.11	全体研修会を主催する（市教委共催） ○教職員課「介護休暇・体育代替について」, ○総務局事務管理課「情報公開について」 ○県教育庁福利課「年金について」, ○宮事研事務改善委員会「事務組織の確立と定着化をめざして」	
H9.2	全体研修会を主催する ○総務課「メールシステムの変更・個人情報保護条例について」 ○学事課「新年度予算について」 ○教職員課「給与条例の改正・人事異動について」 ○教育事務所「旅費の執行について」 ○研修内容検討特別委員会 ○個人研究発表	
H9.4	※メールシステムの変更（巡回郵便制度開始） 県費事務職員複数校増える 県費4校 住吉台小・五橋中・宮城野中・長町中 市費5校 一中・西中田小・加茂中・八軒中・長町小	
H9.7	初任者研修を主催する	
H9.8	「学校事務要覧」（第8版）発行	
H9.9	市教委との懇談会を主催する	
H9.11	全体研修会を主催する（市教委共催） ○講演 天野 清子氏「上手な話し方～話すということ～」, ○教育局総務課長「情報公開について」 ○生涯学習課「マイスクールプラン21について」 ○仙台教育事務所「旅費について」 ○政令指定都市会議報告	
H10.2	全体研修会を主催する ○秋田県公立小中学校学校事務職員研修会「これからの学校事務と事務職員の役割」 ○補職名別グループ討議, 調査研究部「文書分類の見直しについて」 ○各地区活動報告 ○情報処理特別委員会報告	

年度	内容	会長																					
H10. 4	※職の設置を定める規則改正 （主事・主査・事務係長・事務長・事務主幹・上席事務主幹・事務副参事） ※仙台市立学校文書取扱要領及び文書分類表の改正 初任者研修を実施する（市の概要・学校予算等）	3代 留守 碩山 （H3～H14）																					
H10. 7	全体研修会を主催する（市教委共催） ○講話 教育長「他の改革より学ぶ」 ○講義 総務係長「仙台市環境率先行動の計画について」 ○講義 仙台教育事務所「旅費について」																						
H10. 9	市教委との懇談会を主催する																						
H10. 11	全体研修会を主催する（市教委共催） ○研修部「仙台市地域防災計画」 ○総務係長「F A Xによる文書の取り扱いに関する要領制定について」 ○特別委員会報告「公費教育予算検討」																						
H11. 2	パソコン研修会を実施する 全体研修会を主催する ○講話 学校教育部長「平成11年度 仙台の教育ビジョン」 ○特別委員会報告「備品検討委員会」「研修内容研等委員会」○調査研究部報告 ○各地区報告																						
H11. 3	※巡回郵便の変更（代休日に対応）																						
H11. 4	県費事務職員複数校増える 県費6校 西中田小 住吉台小 一中 五橋中 宮城野中 長町中 市費3校 八軒中 加茂中 富沢中 初任者研修を実施する（市の概要・学校予算等）																						
H11. 7	○A研修会を実施する																						
H11. 9	市教委との懇談会を実施する																						
H11. 10	全体研修会を主催する（市教委共催） ○講演 国立教育研究所次長 牧昌 見氏「教育改革と事務職員の課題」 ○グループ討議																						
H12. 2	全体研修会を主催する（市教委共催） 「指定休の取得に関して、諸手当の認定マニュアル」教職員課 「平成12年度 学校運営費について」学事課 「平成12年度 巡回郵便について」総務課																						
H12. 4	巡回郵便の変更（経路変更） 県費事務職員複数校の変更 県費4校 住吉台小 一中 五橋中 長町中 市費4校 七北田小 八軒中 富沢中 東華中 ※小中学校事務職員職名の変更																						
	<table><tr><td></td><td>現行</td><td>改正後</td><td>対応する県本庁・地方機関等及び県立学校職名</td></tr><tr><td>1</td><td>事務副参事</td><td>副参事</td><td>副参事</td></tr><tr><td>2</td><td>上席事務主幹</td><td>総括主幹</td><td>課長補佐・次長・事務室長・統括主幹</td></tr><tr><td>3</td><td>事務主幹</td><td>主幹</td><td>主幹</td></tr><tr><td>4</td><td>事務長</td><td>主任主査</td><td>主任主査</td></tr></table>			現行	改正後	対応する県本庁・地方機関等及び県立学校職名	1	事務副参事	副参事	副参事	2	上席事務主幹	総括主幹	課長補佐・次長・事務室長・統括主幹	3	事務主幹	主幹	主幹	4	事務長	主任主査	主任主査	
	現行		改正後	対応する県本庁・地方機関等及び県立学校職名																			
1	事務副参事	副参事	副参事																				
2	上席事務主幹	総括主幹	課長補佐・次長・事務室長・統括主幹																				
3	事務主幹	主幹	主幹																				
4	事務長	主任主査	主任主査																				

年度	内容	会長										
	<p>※小中学校事務職員職名の変更</p> <table><tr><td>5</td><td>事務係長</td><td rowspan="2">主査</td><td rowspan="2">主査</td></tr><tr><td>6</td><td>主査</td></tr><tr><td>7</td><td>主事</td><td>主事</td><td>主事</td></tr></table> <p>事務長の職を確立するために、事務長の設置について新たに規定する</p> <p>事務長は主任主査，主幹，総括主幹，副参事の職員に対し補するものである</p> <p>事務長は上司の命を受け，学校の事務をつかさどる</p>	5	事務係長	主査	主査	6	主査	7	主事	主事	主事	3代 留守 碩山 (H3～H14)
5	事務係長	主査	主査									
6	主査											
7	主事	主事	主事									
H12. 10	「学校事務要覧」発行（第9版）											
H12. 11	実務研修会開催											
H13. 1	第1回仙台市立小中学校事務職員研究大会を開催する ○講 演 京都教育大学教育学部 教授 堀内 孜 氏 「地方教育行政・学校経営改革と学校事務職員の在り方」 ○発 表 調査研究部 「仙台市立小中学校財務事務要項」 青 葉 地区 「学校事務運営要項」											
H13. 4	※大倉中と熊ヶ根中が統合し広陵中となる ※市教育センター主催の事務職員希望研修枠が上げられる 県費事務職員複数校の変更 県費4校 住吉台小 一中 五橋中 長町中 市費4校 七北田小 富沢中 東華中 大和小											
H13. 11	第19回政令指定都市学校事務職員研究協議会が仙台で開催される											
H14. 1	第2回仙台市立小中学校事務職員研究大会を開催する ○講 演 文部科学省初等中等教育局財務課長 前川 喜平 氏 「学校事務をとりまく諸問題について」 ○発 表 泉 地区 「事務部経営計画を通して」 太 白 地区 「学校予算を考える」－教育課程を視野に入れて－											
H14. 4	県費事務職員複数校の変更 県費4校 住吉台小 一中 長町中 七北田小 市費4校 富沢中 東華中 大和小 広瀬中											
H14. 7	初任者研修を実施する											
H14. 10	東北地区公立小中学校事務職員研究大会にて研究発表を行う ○ 泉 地区 「事務部経営計画を通して」 ホームページ開設 宮城県公立小中学校事務職員研究大会にて研究発表を行う ○太 白 地区 「学校予算を考える」－教育課程を視野に入れて－ 「仙台市立学校の管理運営に関する規則ハンドブック」（第4版）を発行する 「学校事務要覧」発行（第10版）											
H14. 11	実務研修会開催 ○「旅費支出事務について」 仙台教育事務所総務班 ○「備品管理について」 健康教育課保健体育係											

年度	内容	会長
H15. 1	<ul style="list-style-type: none"> ○「給食費の事務取扱について」健康教育課給食係 ○「実務研修」教職員課 <p>第3回仙台市立小中学校事務職員研究大会を開催する</p> <ul style="list-style-type: none"> ○講 演 前仙台市教育委員会委員長 出村 和子 氏 「創造的な学校教育を求めて」 ○発 表 宮城野地区「教育の援助と生活の援助」 ー児童生徒をとりまく福祉制度についてー ○パネルディスカッション 調査研究部 「創造的な学校経営事務を考えよう」 	3代 留守 碩山 (H3～H14)
H15. 4	<p>県費事務職員複数校の変更</p> <p>県費 5校 住吉台小 一中 長町中 七北田小 広瀬小</p> <p>市費 4校 富沢中 宮城野中 大和小 広瀬中</p>	4代 高橋 義雄 (H15～H21)
H15. 7	<p>事務研修Ⅰを実施する</p> <ul style="list-style-type: none"> ○研修A「市費職員の服務について」総務課・教職員課 ○研修B「市費会計の計画執行について」学事課教具係 	
H15. 10	<p>事務研修Ⅱを主催する（市教委共催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○研修A「防災について」市消防局警防部主幹消防士令長 京 栄次郎 氏 ○研修B「備品管理について」会計課管理係・学事課教具係 	
H16. 1	<p>第4回仙台市立小中学校事務職員研究大会を開催する</p> <ul style="list-style-type: none"> ○講 演 兵庫県立姫路工業大学大学院 教授 清原 正義 氏 「これからの学校事務と学校事務職員」 ○発 表 調査研究部「補職名に応じた標準職務」 ○シンポジウム テーマ「これからの学校づくりと事務職員の役割」 講 師 清原 正義 氏（姫路工業大学大学院教授） 講 師 小泉 祥一 氏（東北大学大学院教授） 講 師 小室 信 氏（市小学校長会副会長 東二番丁小学校校長） 講 師 阿部 勝彦 氏（市中学校長会副会長 中山中学校校長） <p>「学校事務要覧」（第11版）発行</p>	
H16. 4	<p>※市名坂小学校開校</p> <p>県費事務職員複数校の変更</p> <p>県費 5校 広瀬小 長町中 広瀬中 富沢中 柳生中</p> <p>市費 4校 大和小 七北田小 宮城野小 八軒中</p>	
H16. 8	<p>事務研修Ⅰを実施する</p> <ul style="list-style-type: none"> ○研修A 「市費職員の職務について」総務課 ○研修B 「物品会計について」学事課 <p>事務研修Ⅱを主催する（市教委共催）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○講 義 「年金について」ファイナンシャルプランナー 千葉みのり氏 ○研 修 「市費職員の服務について」総務課人事係 	
H16. 10	<p>宮城県公立小中学校事務職員研究大会を主管する</p>	

年度	内容	会長
H17.1	<p>第5回仙台市立小中学校事務研究大会を主催する（市教委共催）</p> <p>○講演 宮崎県教育委員会教職課給与係長 日渡 円 氏</p> <p>「公務員制度改革と学校事務」</p> <p>○発表 若林地区「災害時における事務職員の役割」ーもし、大地震が起こったら…ー</p> <p>青葉地区「安全な学校づくり」ー安心の基盤を築くためにー</p> <p>○伝講 「各地域の中核となる事務職員の育成を目的とした研修」</p>	4代 高橋 義雄 (H15～H21)
H17.2	「学校事務要覧」（第12版）発行	
H17.4	<p>県費事務職員複数校の変更</p> <p>県費8校 鶴谷東小 大野田小 広瀬小 柳生小 長町中 広瀬中 富沢中 柳生中</p> <p>市費4校 大和小 岩切小 宮城野中 八軒中</p>	
H17.8	<p>事務研修Ⅰを主催する</p> <p>○研修A 「市費職員の服務について」総務課</p> <p>○研修B 「物品会計事務について」学事課</p> <p>○グループ討議「施設管理等について」</p>	
H17.11	<p>事務研修Ⅱを主催する（市教委共催）</p> <p>○研修Ⅰ 「教職員の服務について」総務課・教職員課</p> <p>○研修Ⅱ 「電子化された個人情報等の漏洩防止対策について」教育指導課</p> <p>○伝講 「各地区の中核となる事務職員の育成を目的とした研修について」</p>	
H18.2	<p>第6回仙台市立小中学校事務研究大会を主催する（市教委共催）</p> <p>○講演 静岡大学教育学部付属教育実践総合センター 助教授 藤原文雄氏</p> <p>「学校事務職員の職務と専門的力量の研究と今後の展望」</p> <p>○発表 泉地区「創造的な事務処理」ーパソコンを効果的に活用するためにー</p> <p>調査研究部「補職名に応じた標準的職務」ーパートⅡ未来編ー</p> <p>「学校事務要覧」（第13版）発行</p>	
H18.4	<p>県費事務職員複数校の変更</p> <p>県費8校 東四郎丸小 大野田小 広瀬小 柳生小 長町中 広瀬中 富沢中 柳生中</p> <p>市費4校 大和小 岩切小 宮城野中 八軒中</p>	
H18.8	<p>事務研修Ⅰを主催する</p> <p>○研修A 「市費会計・学校納付金について」学事課</p> <p>○研修B 「市費職員の服務・給与について」総務課</p> <p>○グループ討議</p> <p>事務研修Ⅱを主催する（市教委共催）</p> <p>○講義Ⅰ 宮城産業保健推進センター 安全衛生管理士 佐々木 武雄 氏</p> <p>「職場の衛生管理について」</p> <p>○研修Ⅱ 教職員課企画給与係 主任管理主事 八巻 賢一 氏</p> <p>「教育活動の計画と実施に基づく評価システムについて」</p>	
H19.1	※給与関係様式（K51 KZ2）のグループウェア利用による処理の開始	
H19.2	<p>第7回仙台市立小中学校事務研究大会を主催する（市教委共催）</p> <p>○講演 宇都宮大学教育学部 教授 藤井佐知子 氏</p>	

年度	内容	会長
	<p>「学校組織マネジメントの意義と手法」</p> <p>○発 表 太 白 地区「学校予算を考える」―校内予算委員会の設置について―</p> <p>宮城野地区「学校における個人情報について」</p>	4代 高橋 義雄 (H15～H21)
H19.3	「学校事務要覧」(第14版)発行	
H19.4	県費事務職員複数校の変更	
	<p>県費 11校 七郷小 東四郎丸小 大野田小 向陽台小 広瀬小 柳生小 長町中</p> <p>広瀬中 富沢中 柳生中 中野中</p> <p>市費 4校 大和小 岩切小 宮城野中 将監中</p>	
H19.8	<p>事務研修Ⅰを主催する</p> <p>○研修A 「市費職員の服務・給与について」総務課</p> <p>○研修B 「市費会計・学校納付金について」学事課</p> <p>○グループ討議「市費会計について」</p> <p>事務研修Ⅱを主催する(市教委共催)</p> <p>○講義Ⅰ 宮城県社会保険労務士会 副会長 兵藤 政行 氏「年金制度について」</p> <p>○講義Ⅱ 前鶴ヶ谷市民センター館長 佐々木 孝一 氏「指定避難場所の運営について」</p>	
H20.1	<p>第8回仙台市立小中学校事務研究大会を主催する(市教委共催)</p> <p>○講 演 東北大学大学院教育研究所 教授 小泉祥一 氏</p> <p>「教育実践を創造・推進する学校経営事務のあり方」</p> <p>○討 議 テーマ「創り出そう!子どもの学びを保障する学校経営事務を」</p> <p>パネラー 東北大学大学院教育研究所 教授 小泉 祥一 氏</p> <p>仙台市立宮城野中学校 校長 高橋 泰 氏</p> <p>東京都文京区立窪町小学校 主任 川崎 雅和 氏</p> <p>栗原市立栗駒中学校 総括主幹 菅原 道典 氏</p>	
H20.3	「学校事務要覧」(第15版)発行	
H20.4	<p>県費事務職員複数校の変更</p> <p>県費 10校 七郷小 東四郎丸小 大野田小 向陽台小 広瀬小 長町中 広瀬中</p> <p>富沢中 柳生中 宮城野中</p> <p>市費 4校 柳生小 岩切小 宮城野中 将監中</p>	
H20.8	<p>事務研修Ⅰを主催する</p> <p>○研修A 「市費会計・学校納付金について」学事課</p> <p>○研修B 「市費職員の服務・給与について」総務課</p> <p>○グループ討議</p> <p>事務研修Ⅱを主催する(市教委共催)</p> <p>○講義Ⅰ 「裁判員制度について」仙台弁護士会</p> <p>○講義Ⅱ 「学校事務共同実施モデル事業について」教職員課企画給与係</p>	
H21.2	<p>第9回仙台市立小中学校事務研究大会を主催する(市教委共催)</p> <p>○講 演 京都産業大学文化学部 教授 西川 信廣 氏</p> <p>「教育改革と学校事務職員の役割」</p> <p>○発 表 若 林 地区「事務室からの情報発信～始めの一步」～できるところから始めよう～</p>	

年度	内容	会長
H21. 4	<p>調査研究部「学校納付金の効率化について」</p> <p>「学校事務要覧」（第16版）発行</p> <p>※愛子小学校開校</p> <p>※青陵中等教育学校開校</p> <p>県費事務職員複数校の変更</p> <p>県費 11校 七郷小 向陽台小 柳生中 愛子小 大野田小 東四郎丸小 柳生小</p> <p>宮城野中 長町中 富沢中 広瀬中</p> <p>市費 4校 岩切小 福室小 長町小 上杉山中</p>	4代 高橋 義雄 (H15～H21)
H21. 8	<p>事務研修Ⅰを主催する</p> <p>○研修A 「市費職員の服務・給与について」総務課</p> <p>○研修B 「市費会計・学校納付金について」学事課</p> <p>○グループ討議</p> <p>事務研修Ⅱを主催する（市教委共催）</p> <p>○講義Ⅰ （有）サクセス・アンリミテッド仙台 代表取締役 倉林 克二 氏</p> <p>「人に教えた3つの秘法～こうしてマンネリから脱出せよ～」</p> <p>○講義Ⅱ 「学校事務共同実施モデル事業について」教職員課企画給与係</p>	
H22. 2	<p>第10回仙台市立小中学校事務研究大会を主催する（市教委共催）</p> <p>○講演 学校事務 前編集長 山口 克夫 氏</p> <p>「学校事務よどこに行く」</p> <p>○発表 青葉地区「47の仕事術～日々の仕事を効率的にこなす方策～」</p> <p>泉 地区「ゴム印を押さなくても事務はできる？」</p> <p>～児童・生徒データファイル作成を通して～</p>	
H22. 4	<p>「学校事務要覧」（第17版）発行</p> <p>※富沢小学校開校</p> <p>県費事務職員複数校の変更</p> <p>県費 10校 七郷小 向陽台小 柳生中 愛子小 東四郎丸小 柳生小 宮城野中</p> <p>長町中 富沢中 広瀬中</p> <p>市費 3校 岩切小 福室小 上杉山中</p>	
H22. 8	<p>事務研修Ⅰを主催する</p> <p>○研修 「物購・校納金について」学事課教具係</p> <p>○フリートーキング</p> <p>事務研修Ⅱを主催する（市教委共催）</p> <p>○講義 新潟県上越市立三和中学校 事務主幹 武田 郁子 氏</p> <p>「学校預かり金の改善に取り組んで」</p> <p>○研修 「市費非常勤講師・非常勤嘱託職員等について」教職員課</p>	5代 筒井 潤一 (H22～)
H22. 10	<p>第46回宮城県公立小中学校事務職員研究大会（白石大会）にて発表する</p> <p>○調査研究部発表 「学校納付金の効率化について」</p>	
H23. 2	<p>第11回仙台市立小中学校事務研究大会を主催する（市教委共催）</p> <p>○講演 元東京都練馬区大泉東小学校 浅川 晃雄 氏</p>	

年度	内容	会長
	<p>「教育の品質を保証する事務 ～支援から当事者へ～」</p> <p>○発 表 太 白 地区「子どもアンケート」を通して、学習環境の改善を考える」</p> <p>調査研究部「子どもの学習環境を整える ―施設・設備の改善と工夫―</p>	5代 筒井 潤一 (H22～)
H23. 3	「学校事務要覧」(第18版)発行	
H23. 3. 11	<p>14:46 宮城県三陸沖深さ約24kmを震源とする巨大地震発生(M9.0)</p> <p>最大震度は宮城県栗原市が震度7 仙台市内では宮城野区が震度6強</p> <p>青葉区・泉区・若林区が震度6弱 太白区が震度5強</p> <p>宮城県内では約5～約15mの津波を観測</p> <p>気象庁では「平成23年東北地方太平洋沖地震」と命名</p> <p>地震に伴う災害・原発事故に伴う災害を「東日本大震災」と命名</p>	
H23. 7	<p>事務研修を主催する(市教委共催)</p> <p>○研 修 「学校における災害の状況と今後の見通しについて」 学校施設課</p> <p>○研 修 「中央研修報告」長町中 櫻庭・上杉山通小 野村</p>	
H23. 8	<p>事務研修会Ⅰを主催する</p> <p>○研 修 「旅費事務の基本的事項について」 宮城県出納局会計課給与旅費班</p> <p>○研 修 「被災児童生徒就学援助事業の制定について」 学事課奨学調整係</p> <p>○フリートーキング</p>	
H24. 3	「学校事務要覧」(第19版)発行	
H24. 4	<p>県費事務職員複数校の変更</p> <p>県費11校 上杉山通小 岩切小 七郷小 東四郎丸小 向陽台小 愛子小</p> <p>宮城野中 長町中 広瀬中 富沢中 柳生中</p> <p>市費11校 木町通小 北六番丁小 新田小 福室小 住吉台小</p> <p>六郷中 高砂中 中野中 袋原中 西山中 八乙女中</p>	
H24. 6	<p>主事研修会を主催する</p> <p>○講 話 (有)純クリエイションSCSミュージカル研究所代表取締役 梶賀 千鶴子 氏</p> <p>「日常における自己演出法」 ～いつもさわやか リフレッシュ～</p> <p>○研 修 グループ討議及び情報交換</p>	
H24. 8	<p>事務研修Ⅰを主催する</p> <p>○研 修 「旅費について」 仙台教育事務所 経理班</p> <p>○研 修 「非常勤講師等の休暇関係等」について 教職員課 総務課</p> <p>○フリートーキング</p>	
H24. 11	<p>事務研修Ⅱを主催する(市教委共催)</p> <p>○研 修 仙台市立榴岡小学校 校長 久能 和夫 氏</p> <p>「学校事務職員のアイデンティティーを求めて～教育活動を支える事務職員としての役割～」</p> <p>○研 修 教育指導課情報化推進係 工 藤 哲 氏</p> <p>「学校における個人情報等の管理」について</p> <p>臨時総会開催 「仙台市立小中学校事務研究会会則等改正について」</p> <p>第12回仙台市立小中学校事務研究大会(設立30周年記念大会)を主催する(市教委共催)</p> <p>○講 演 兵庫教育大学大学院教育研究科 教授 日 渡 円 氏</p>	

年度	内容	会長
	<p>「中教審答申と事務職員」</p> <p>○発 表 「忘れえぬ記憶 ～3.11 あの日あの時 私たち事務職員は～」 調査研究部</p> <p>○討 議 テーマ「 東日本大震災から再生に向けてのあゆみ 」</p> <p>～あの日を振り返り これからの考える～</p> <p>パネラー 元神戸市立小学校事務研究会 会長 木 村 信 哉 氏</p> <p>仙台市立荒町小学校 校長 堀 越 清 治 氏</p> <p>仙台市立高砂中学校 校長 山 田 和 行 氏</p> <p>仙台市立榴岡小学校 主幹兼事務長 五十嵐 俊 江 氏</p>	5代 筒井 潤一 (H22～)
H25. 3	「学校事務要覧」(第20版)発行	
H25. 4	<p>※松陵小と松陵西小が統合し泉松陵小となる</p> <p>県費事務職員複数校の変更</p> <p>県費 11校 上杉山通小 岩切小 新田小 福室小 東四郎丸小 向陽台小</p> <p>愛子小 宮城野中 長町中 広瀬中 富沢中 柳生中</p> <p>市費 8校 木町通小 生出小兼坪沼小 燕沢小 住吉台小 柳生小</p> <p>六郷中 高砂中 八乙女中</p>	
H25. 7	<p>主事研修を主催する</p> <p>○講 話 (株)サクセス・アンリミテッド仙台 代表取締役 倉 林 克 二 氏</p> <p>「仕事も生活も楽しくする方法」</p> <p>○研 修 グループ討議及び情報交換</p>	
H25. 8	<p>第31回 政令指定都市学校事務職員研究協議会が仙台で開催される</p> <p>事務研修会Ⅰを主催する</p> <p>○研 修 「就学援助について」 学事課奨学調整係</p> <p>○研 修 「特殊業務手当等について」 教職員課給与厚生係</p> <p>○フリートーキング</p>	
H25. 11	<p>事務研修Ⅱを主催する(市教委共催)</p> <p>○研 修 「備品管理の基礎について」 仙台市会計室会計課管理係</p> <p>○研 修 「巡回指導における総評・指摘事項等について」</p> <p>学校事務適正指導チーム 高 橋 義 雄 氏</p> <p>黒 政 典 氏</p> <p>芳 賀 むつ子 氏</p> <p>○「学校組織マネジメント指導者養成研修報告」 旭丘小 浅野・太白小 三浦</p>	
H26. 2	<p>第13回仙台市立小中学校事務研究大会を主催する</p> <p>○講 演 兵庫教育大学大学院教育研究科 教授 日 渡 円 氏</p> <p>「学校の自主・自律を支える事務職員の役割」</p> <p>○討 議 テーマ「 創りだそう！子どもの学びを保障する学校経営事務を 」</p> <p>～ 事務処理の標準をめざして ～ 研 修 部</p> <p>パネラー 兵庫教育大学大学院教育研究科 教授 日 渡 円 氏</p> <p>仙台市立泉松陵小学校 校長 針 生 弘 氏</p> <p>さいたま市立学校事務職員研究協議会 会長 磯 田 勝 氏</p>	

年度	内容	会長
	<p>仙台市立木町通小学校 総括主幹兼事務長 阿 部 安 雄 氏</p> <p>仙台市立郡山小学校 主事 對 馬 翔 太 氏</p>	5代 筒井 潤一 (H22～)
H26. 4	<p>県費事務職員複数校の変更</p> <p>県費 12校 上杉山通小 岩切小 七郷小 新田小 向陽台小 愛子小</p> <p>宮城野中 長町中 七郷中 広瀬中 富沢中 柳生中</p> <p>市費 8校 木町通小 荒町小 生出小兼坪沼小 福室小 東四郎丸小 将監小</p> <p>住吉台小 柳生小</p>	
H26. 6	<p>主事研修を主催する</p> <p>○講 話 「若い世代の事務職員へ」 仙台大学 教授 久能 和夫 氏</p> <p>○研 修 グループ討議及び情報交換</p>	
H26. 8	<p>事務研修会Ⅰを主催する</p> <p>○研 修 「学校事務の使えるソフトウェア紹介」</p> <p>情報化推進部 部長 早坂 正利 氏</p> <p>○研 修 「物品の購入・物購の作成・請求書について」 学事課教具係</p> <p>○フリートーキング</p>	
H26. 9	<p>主査・事務長研修を主催する</p> <p>○研 修 「定数法を読む」 兵庫教育大学大学院教育研究科 教授 日渡 円 氏</p> <p>○研 修 フリートーキング 「学校マネジメントの一員として」</p>	
H26. 11	<p>事務研修Ⅱを主催する</p> <p>○研 修 「仙台市の学校支援地域本部と学校支援の取り組みについて」</p> <p>(株)ハリウコミュニケーションズ専務取締役 菊地 淳 氏</p> <p>学社教育支援部主任 氏家 真知子 氏</p> <p>○研 修 「スポーツマネジメントと宮城のスポーツについて」</p> <p>(株)ベガルタ仙台取締役 竹鼻 純 氏</p>	
H27. 2	<p>第14回仙台市立小中学校事務研究大会を主催する</p> <p>○講 演 「政令指定都市の学校事務体制について」</p> <p>国立教育政策研究所初等中等教育研究部 総括研究官 藤原 文雄 氏</p> <p>○発 表 調査研究部 「仙台市の学校事務職員をとりまく諸問題を考える」</p> <p>若 宮地区 「ちょっとしたわからないこと」</p> <p>～学校に勤務する市費職員について～</p>	
H27. 4	<p>県費事務職員複数校の変更</p> <p>県費 13校 上杉山通小 長町小 岩切小 七郷小 新田小 袋原小 錦ヶ丘小</p> <p>宮城野中 長町中 七郷中 広瀬中 富沢中 柳生中</p> <p>市費 10校 木町通小 原町小 福室小 東四郎丸小 将監小 将監西小</p> <p>住吉台小 柳生小 高砂中 北仙台中</p>	
H27. 7	<p>主事研修を主催する</p> <p>○講 話 「一人職として働く ～フリーアナウンサーの経験を通して～」</p> <p>フリーアナウンサー 鈴木 俊光 氏</p> <p>○研 修 グループ討議及び情報交換</p>	

年度	内容	会長
H27. 7	<p>市教委共催研修会を主催する</p> <p>○研 修 「旅費について」 仙台教育事務所経理班</p> <p>○研 修 「物品管理事務について」 会計課</p>	5代 筒井 潤一 (H22～)
H27. 7	<p>事務研修Ⅰを主催する</p> <p>○研 修 「就学援助について」 学事課奨学係</p> <p>「雇用保険・社会保険等について」 総務課人事係</p> <p>「給与個人票の見方、給与関係について」 教職員課給与厚生係</p> <p>○研 修 パネルディスカッション・フリートーキング</p>	
H27. 11	<p>事務研修Ⅱを主催する</p> <p>○研 修 「公費・私費予算の一体的運営と学校財務評価の実践」</p> <p>～教職員と協働することで見えた「子どもたちと学校財務が結びつく瞬間」について～</p> <p>「学校間連携を活用し、自校の教育力・経営力の向上を図る取り組み」</p> <p>～事務職員がチームとなって取り組むその効果は？～</p> <p>「子どもの貧困対策にどのように関わっていますか？」</p> <p>～具体的実践を皆で考える～</p> <p>京都市立松原中学校 事務主幹補 水口 真弓 氏</p> <p>○講 話 後輩学校事務職員へ</p> <p>仙台市立中山小学校 副参事兼事務長 朝倉 恵美子 氏</p>	
H28. 2	<p>第15回仙台市立小中学校事務研究大会を主催する</p> <p>○講 演 「学校組織マネジメントの推進と学校事務職員の機能と役割」</p> <p>国立大学法人鳴門教育大学 教職大学院 教授 久我 直人 氏</p> <p>○発 表 泉 地区 「給与特例計算について」</p> <p>青葉地区 「47の仕事術 がいだす47」</p>	
H28. 4	<p>県費事務職員複数校の変更</p> <p>県費10校 上杉山通小 岩切小 七郷小 袋原小 錦ヶ丘小</p> <p>長町中 七郷中 台原中 広瀬中 富沢中</p> <p>市費13校 原町小 台原小 遠見塚小 福室小 中野栄小 東四郎丸小</p> <p>将監小 泉松陵小</p> <p>宮城野中 愛宕中 高砂中 中野中 柳生中</p>	
H28. 7	<p>主事研修を主催する</p> <p>○講 話 ～「私」が整う お片づけのきほん～</p> <p>ライフオーガナイザー/整理整頓アドバイザー 早坂 啓美 氏</p> <p>○研 修 グループ討議</p>	
H28. 8	<p>事務研修Ⅰを主催する</p> <p>○研 修 「市費職員・非常勤嘱託職員の給与・服務について」 人事課給与厚生係</p> <p>○研 修 「就学援助ツールについて」 情報化推進部 部長 早坂 正利 氏</p> <p>○研 修 パネルディスカッション 「公開！わたしの仕事術」</p>	
H28. 10	<p>事務研修Ⅱを主催する</p> <p>○講 義 「チーム学校と学校事務職員」 宮城県教育庁教職員課長 山本 剛 氏</p>	

年度	内容	会長
H29. 1	<p>○講 義 「財務マネジメントからの学校改善」</p> <p>～政令市移管問題を踏まえて教育環境整備の意義を考える～</p> <p>札幌市立北野平小学校 事務主任 坂下 充輝 氏</p> <p>第 16 回仙台市立小中学校事務研究大会を主催する</p> <p>○講 演 「学校事務職員の役割の現在と未来」</p> <p>～多忙化対策や業務改善などから考える～</p> <p>教育研究家 学校マネジメントコンサルタント 妹尾 昌俊 氏</p> <p>○発 表 太 白 地 区 「決まりって、あるの？」</p> <p>ー法規演習を通して、研究活動を深める取り組みについてー</p> <p>調査研究部 「研修プログラムの充実で、つながる未来！」</p> <p>ーチーム学校マネジャーとしての活躍を目指すー</p>	5 代 筒井 潤一 (H22～)
H29. 4	<p>政令指定都市へ権限移譲</p> <p>事務職員複数校の変更</p> <p>上杉山通小 原町小 岩切小 七郷小 台原小 新田小 遠見塚小 福室小 袋原小 東四郎丸小 将監小 泉松陵小 錦ヶ丘小 宮城野中 愛宕中 長町中 広瀬中 富沢中 柳生中</p>	
H29. 8	<p>事務研修Ⅰを開催する</p> <p>○研 修 「会計・契約関係の法令について」 研修部 部長 浅野 由希子 氏</p> <p>○研 修 「会計・契約についての法令を調べる」</p>	
H29. 9	<p>9 月 1 日付け、新規採用事務職員 7 名採用</p> <p>複数配置校の追加</p> <p>鶴谷小 古城小 北仙台小 三条中 岩切中 中田中 加茂中</p>	
H29. 10	<p>事務研修Ⅱを開催する</p> <p>○講 義 「カリキュラムマネジメントにおける事務職員の関わりについて」</p> <p>仙台市教育センター教職研修班 指導主事 小野寺 淳 氏</p> <p>○グループ討議 「カリキュラムマネジメントに関わる取り組みについて」</p> <p>仙台市教育センター教職研修班 指導主事 小野寺 淳 氏</p> <p>仙台市教育センター教職研修班 主査 板垣 光則 氏</p>	
H29	<p>全体研修会を開催する</p> <p>○講 演 「京都市の学校間連携について～試行から現在までの状況～」</p> <p>京都市教育委員会総務部学校事務支援室 室長 川井 勝博 氏</p>	
H30. 10	<p>京都市教育委員会総務部学校事務支援室 主任指導主事 水口 裕隆 氏</p> <p>京都市立松原中学校 学校運営主任 水口 真弓 氏</p> <p>○パネルディスカッション 「仙台市の学校間事務連携について考える」</p> <p>京都市教育委員会総務部学校事務支援室 主任指導主事 水口 裕隆 氏</p> <p>京都市立松原中学校 学校運営主任 水口 真弓 氏</p> <p>仙台市立遠見塚小学校 事務長 佐々木 美恵 氏</p>	
H31. 2	<p>○調査研究部報告 「仙台市立学校事務研究会 グランドデザインについて」</p>	

年度	内容	会長
H30. 4	<p>事務職員複数校の変更</p> <p>上杉山通小 榴岡小 原町小 岩切小 七郷小 台原小 新田小 旭丘小 遠見塚小 福室小 北仙台小 袋原小 将監中央小 泉松陵小 錦ヶ丘小 三条中 宮城野中 愛宕中 長町中 中田中 岩切中 中野中 広瀬中 加茂中 富沢中 柳生中</p>	5代 筒井 潤一 (H22～)
H30. 8	<p>事務研修Ⅰを開催する</p> <p>○研 修 「悩んでいませんか？ー多様化する、学校職員の職種と事務の取り扱いについてー」 研修部</p> <p>○演 習 グループ討議「妊娠がわかってから」 研修部</p>	
H30. 10	<p>事務研修Ⅱを開催する</p> <p>○講 義 「仙台市の生活保護の状況と概要について」 仙台市健康福祉局保護自立支援課保護支援係 係長 市川 正哉 氏</p> <p>○講 義 「中央研修伝達講習」 仙台市立宮城野中学校 主任 竹澤 訓郎 氏</p> <p>○講 演 「子どもの貧困と就学援助制度」 跡見学園女子大学マネジメント学部マネジメント学科 教授 鴈 咲子 氏</p>	
H31. 2	<p>第17回仙台市立小中学校事務研究大会を主催する</p> <p>○講 演 「学校の組織力を高める事務職員の役割」 筑波大学人間系 教授 浜田 博文 氏</p> <p>○研究報告 「キーワード解説2018」 調査研究部</p> <p>○パネルディスカッション 「人をつなぐ 未来へつなぐ 笑顔かがやく学校運営のために」 ～目指す事務職員像の実現に向けて～ 筑波大学人間系 教授 浜田 博文 氏 仙台市立四郎丸小学校 校長 佐々木 賢哉 氏 仙台市立上杉山通小学校 事務長 有馬 多恵 氏 仙台市立片平丁小学校 主事 浦上淑功 氏</p> <p>○講 義 「仙台市の学校間事務連携のあゆみ」 仙台市立台原小学校 事務長 阿部 安雄 氏</p>	
H31. 4	<p>事務職員複数校の変更</p> <p>上杉山通小 榴岡小 八幡小 岩切小 七郷小 高砂小 台原小 新田小 旭丘小 遠見塚小 福室小 折立小 鶴谷小 袋原小 西中田小 黒松小 将監中央小 加茂小 寺岡小 泉松陵小 錦ヶ丘小 宮城野中 愛宕中 長町中 岩切中 広瀬中 加茂中 柳生中</p>	

「仙台市立学校事務研究会 要覧」第1版

初版	令和元年7月1日
発行年月日	令和元年7月1日
編集発行	仙台市立学校事務研究会
発行責任者	仙台市立学校事務研究会 会長 筒井潤一